

業 務 仕 様 書

1. 業 務 名 称 社委第 46 号 南部町名川 B & G 海洋センター空調設備設置実施設計業務

2. 業務の目的

本業務は、南部町名川 B & G 海洋センターの競技場及びトレーニングルームへ空調設備を設置するため、本仕様書並びに関係法令等に基づき、実施設計業務図書等の作成を行うことを目的とする。

3. 空調設備の設置における基本方針

(1) 安全で快適な室内環境の実現

昨今の猛暑を踏まえ、令和 9 年夏までに施設利用者が安全で安心してスポーツができる、健全で快適な室内環境を実現するものである。

(2) 継続的に維持管理できる設備の導入

日々の管理がしやすいよう、操作性（特殊設定がなく使用できる。）に優れたものとし、空調設備の長寿命化やメンテナンスの省力化にも配慮するとともに諸室の広さに適した設備を導入する。

なお、空調設備の設置により受電設備を改良する場合においても、同様に配慮する。

4. 業 務 箇 所

施設名	住 所	空調設備設置部屋数	
		競技場室	トレーニングルーム
名川 B & G 海洋センター	南部町大字平字広場 28-1	1	1
計		1	1

5. 各施設概要 別紙配置図のとおり

6. 履 行 期 間

契約締結日の翌日から令和 8 年 3 月 1 9 日（木）まで

ただし、必要に応じて成果品の一部提出を求めることがある。

7. 業 務 内 容

(1) 現地調査

(2) 実施設計業務

工事発注のために必要な図面の作成を行い、工事計画等を立案する。

(3) 空調設備設置工事設計積算業務

実施設計業務において作成した図面に基づき積算業務を行う。

(4) 設計図書作成

(5) 設置条件による空調設備の能力選定

空調設備の能力選定にあたっては、熱負荷計算を行った上で決定するものとする。

(6) 工事实施に必要となる関係書類の作成

(7) その他

- ① 空調設備設置工事は、各種助成金や起債による実施を想定していることから、国の動向等により任意の時期に、補正予算の要求や交付申請等に必要な資料提示や補助金等の対象工事と対象外工事を区分するための工事内訳書の提出を求めることがあり、これについて本業務に含むものとする。
- ② 工事規模や工種、算定金額や発注時期等を考慮し分割発注とすることがある。また、各工事別の設計書の作成や、発注時期に応じ物価変動や最新労務単価等を反映させた設計書の作成を依頼する場合があります、これについて本業務に含むものとする。
- ③ 既存の受変電設備の容量を調査し、受変電設備の改修又は更新の必要性を判断する。必要と判断された場合は、本設計業務に含むものとする。
- ④ その他、空調設備の設置において必要となる関連工事も、すべて本設計業務に含むものとする。

8. 業務処理

(1) 資料作成

受注者は、町の定める監督員（以下「監督員」という。）の指示に従い、業務に必要な現地調査を行った上で、関係法令等に基づいて設計図書や資料等を作成する。

(2) 業務範囲

受注者は、業務の詳細及び範囲について監督員と調整したうえで、業務の目的を達成しなければならない。

(3) 業務工程

受注者は、監督員と調整して工程表を作成し、速やかに業務を履行する。

(4) 貸与資料

町は、既存する当該建物の設計図など業務の実施に必要な資料等で貸与可能と判断したものについては、受託者に貸与することとし、受託者は貸与された資料等が業務の実施に必要ななくなった際には速やかに返却するものとする。

なお、業務の実施にあたり、既存建物及び備品等を損傷した場合は、受注者の責任と費用負担において修復するものとする。

(5) 業務疑義

受注者は、業務内容に疑義があるときは、速やかに監督員の指示を受けなければならない。

9. 成果品

名 称		部数	備 考
設計図	原図	各 1	特記仕様書を含む（6校全体と学校毎の2種類）
	製本	2	2つ折り製本（6校全体のものをA1版1部、A3縮小版1部）
設計内訳書		各 2	・設計内訳書（金入り、金抜き） ・別紙明細書（摘要欄に価格根拠、根拠番号、見積書参照番号等を明記） ・対価表（項目別に公共建築工事積算基準の参照ページ等を明記） ・見積比較表及び見積書（一覧表や付箋などで分かりやすく整理する。見積書は原則複数社から徴し、見積書参照番号を別

		紙明細書の備考欄に記入) ・積算数量算出図面(色分け、印、付箋等で分かりやすく表示) ・数量算出書(項目別に根拠番号(積算数量算出図面)等を表示)
工事工程等計画書	1	
熱負荷計算書	1	
比較検討書	1	意匠、構造、方式、コスト、省エネなどを比較検討したもの
打合せ記録簿	1	
現場説明資料	必要 部数	監督員の指示するもの(設計図、設計内訳書(金抜き)など)
申請等に 必要な書類	必要 部数	必要により行う関係機関等への届出書類、助成金や交付金の交付申請書へ添付する書類など
その他 必要とする書類	必要 部数	

以上について、製本した設計図を除きA4若しくはA3形式とし、1つのファイルに綴り提出すること。

また、設計図(原図)データはJW-CADデータ及びA3版PDF形式により、それ以外の設計内訳書等のデータはExcel形式により、CD-R等に格納の上、成果品として提出すること。

10. 成果品の帰属と責任範囲

- (1) 当該業務に係る成果品はすべて南部町に帰属する。
- (2) 成果品は、空調設備設置工事の請負者(分割発注した場合は各工事の請負者)に貸与し、当該工事における実施図の作成、当該施設の完成図書の作成及び完成後の維持管理に使用する。
- (3) 本業務完了後、成果品に不備が発見された場合は、速やかに修正を行うこと。また、会計検査院等による検査が行われることとなった場合は、責任をもって対応すること。
- (4) 前3項に要する経費は受注者の負担とする。

11. 留意事項

- (1) 受託者は、本業務を遂行するにあたり、関係法令等を遵守するとともに、業務の目的等を十分理解した上で、適切な人員を配置し、正確丁寧にこれを行うものとする。
- (2) 受託者は、本業務を通して知り得た情報を町の許可なく第三者に漏らしてはならない。
- (3) 受託者は、町との打合せを密に行い、コスト縮減に配慮した設計積算を行うこと。
- (4) 委託期間中、町が行う説明の場や関係機関等との会議に要請があれば出席すること。
なお、これに要する経費は受注者の負担とする。

12. その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項は、「青森県設計業務共通仕様書(最新版)」を準用する。
- (2) 本仕様書について疑義が生じた場合は、町と受託者との別途協議し、その指示に従うものとする。